

令和8年2月 長浜市教育委員会定例会 会議録

I. 開催事項

1. 開催日時

令和8年2月18日（水） 午後2時30分 ～ 午後3時48分

2. 開催場所

教育委員会室（長浜市八幡東町632番地 長浜市役所5階）

3. 出席者

教育長	織田 恭淳
委員	兼子 貴絵
委員	前川 加奈子
委員	押谷 喜美子
委員	上田 祐樹

4. 欠席者

委員	前田 康一（教育長職務代理者）
----	-----------------

5. 出席事務局職員

教育部長	大音 洋
次長	伊吹 定浩
次長	馬淵 康至
教育総務課長	藤田 哲夫
教育改革推進課長	成田 健
教育指導課長	細江 秀樹
学校給食課長	塩津 浩美
幼児課長	森 靖
教育センター所長	杉本 義明
教育総務課課長代理	野邊 誠
教育総務課係長	川瀬 奈津代
教育総務課主査	五十嵐 亮平

6. 傍聴者

なし

Ⅱ. 会議次第

1. 開 会

2. 議 事

日程第 1 会議録署名委員指名

日程第 2 会議録の承認

日程第 3 教育長の報告

日程第 4 議案審議

議案第 1 号 第 4 期長浜市教育振興基本計画(案)について

議案第 2 号 議会の議決を経るべき教育関係議案に関する意見について

日程第 5 協議・報告事項

案件なし

日程第 6 その他

3. 閉 会

Ⅲ. 議事の概要

1. 開 会

教育長から開会宣言があった。

2. 会議録署名委員指名

前川委員、兼子委員

3. 会議録の承認

1 月定例会

特に指摘事項はなく 1 月定例会の会議録は承認された。

4. 教育長の報告

教育長：

2 月 1 1 日に滋賀県が主催している高校生サミットに出席いたしました。米原市、長浜市、高島市に所在する高校の生徒たちが様々な課題を自分たちで見つけて、それを解決するための方策を発表するというものでした。特に感銘を受けましたのは、伊香高校の森の探求科と

長浜農業高校の取組です。

伊香高校の森の探究科からは、琵琶湖の源流である山門湿原の森の保護、ブナの木原生林の周辺のフィールドワーク、保全に向けて地域の方との交流によって感じた「自分たちのできること」について、長浜農業高校の園芸科からは、長浜南認定こども園の園児たちと一緒に生けたお花を育てること、花びらを使ったクラフトをすることで楽しみながら園児の育成を図るというテーマの実践発表をされていました。自分の進路をぼんやりと考えている生徒が多い中で、専門科に在籍し夢への方向性が固まりつつある生徒たちの力強さ、自分たちの学びへの自信と誇りをもって実践発表をしている姿にとっても感銘を受けました。改めて「長浜スタイル」の方向性に間違いはなく、児童・生徒たちの生きる力を育んでいきたいと思いました。

次に、2月6日に滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県外研修に兼子委員と押谷委員が参加していただきました。私自身は議会予定により参加できませんでした。両委員から全国の教育委員、教育長と議論をいただいたこと、研修の感想等をご紹介いただけるとありがたいです。

兼子委員：

市町村教育委員会研究協議会の二つの分科会に参加しました。

一つ目の分科会では「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について」がテーマであり、東近江市の教育長、和光市（埼玉県）、東大和市（東京都）、綾瀬市（神奈川県）の教育委員さんとの5人グループで発表や意見交換をさせていただきましたが、長浜市の取り組みについて興味深く聞いていただく場面が多かったなという印象です。他市の取り組みの中では、東近江市からは、「三方よし学力向上プラン」を毎年策定し、この中で東近江市の教育スタイルを示されているとのことですが、毎年考えているプランが果たして一人ひとりの教員に伝わっているのか、教育スタイルは児童・生徒にとって正しいものなのか等の十分な検証が今後の課題である捉えられていまして、これは本市も含めて全国的な課題だろうなと思いました。また、東大和市の英語の授業においては、1対1のオンラインでネイティブの先生と会話をする時間を5分設けることを3年ほど続けているが、目に見えて会話力が向上したとのこと、市によって児童・生徒の適正や実態が違うところもありますので、一概には言えませんが、長浜市ではALTからAI型ドリルに移行しつつある背景がある中で、興味深く聞かせていただきました。

二つ目の分科会では「公立小・中学校の適正規模・適正配置について」がテーマであり、綾瀬市（神奈川県）の教育長、御殿場市（静岡県）、東久留米市（東京都）、守山市の教育委員さんとの5人グループで発表や意見交換をさせていただきましたが、この研究部会でも、長浜市の取り組みについて興味深く聞いていただく場面が多かった印象です。各市では学校

統合について、地域を分断するつもりなのかと言われて進まないことや、協議の中盤で話が全てひっくり返ってしまう等のご苦勞をされている中で、長浜市は本当に上手く学校統合を進めているからたくさん話を聞かせてほしいとのことでした。学校統合が進まない要因が地域の住民にあるような受け止め方もあるようですが、このような姿勢ではなく、長浜市が大事にしている誠実な姿勢というものが、文部科学省や他市においても浸透していくと良いと思いました。

また、分科会前の食事会では、甲賀市の教育長、東近江市、湖南市の教育委員さんと歓談させていただきました。食事会の中でも、「坂口志文先生のノーベル生理学・医学賞の受賞」、「滋賀県初の多様化学校の設置」、そして「大河ドラマ『豊臣兄弟』」等で、滋賀県内で一番注目されている市であることを教えていただき、「学び」と高揚した気持ちを持ち帰ることができました。大変良い経験をさせていただきありがとうございました。

押谷委員：

兼子委員と同じく一つ目は「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について」がテーマの分科会に参加しました。やはり、他自治体の方からは、子どもたちが自ら学ぼうとする授業「長浜スタイル」の実践やICTの活用について前向きに進めていることを評価していただきました。特に、児童・生徒の特性が多様化し不登校が増加している中、市内各地域6か所にこどもサポートルーム「なないろ」の設置、令和8年度から「学びの多様化学校」の開校など、子ども達の居場所の設置に尽力していることに感心をされていました。

二つ目は「学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行について」がテーマの分科会に参加しました。グループ討議の中では、「指導者の確保」「生徒の移動手段」「地域クラブ活動認定制度の認定条件」、そして「継続的な財政補助」などの課題について意見を交わしました。最終的には、部活動の地域展開は教員の人材不足を解消するための手段の一つであり、教員の心の余裕と心身の健康を確保するために、部活動は地域に展開していく。一方で、生徒の希望や意見にも寄り添い進めていく必要があるということを確認させていただきました。

各自治体の方と話しをさせていただくと、長浜市の施策を褒めていただく場面が多くあり、教育長をはじめ事務局の皆さまの教育行政への取組みの素晴らしさを再確認することができました。研修に参加させていただきありがとうございました。

教育長：

事務局職員は、常に誠実かつ挑戦的に様々なことにチャレンジしてくれており、非常に誇らしい仲間だと思っています。今後も子ども達が自信と誇りを胸に生きる力を身に付けられるように、教育委員の皆さんと共に模索していきたいと思っています。

5. 議案審議

議案第1号 第4期長浜市教育振興基本計画(案)について

教育長は事務局に説明を求め、教育総務課長から資料に基づき説明があった。

主な質疑応答は以下のとおり

教育長：

7ページ「具体的施策(9) 多様な学びの場を求める子どもや保護者の支援」の「主な取組と成果」の文面について「経験の浅い教員や小規模校の教員は、孤立感から過度な負担を抱える傾向にある。特に、学校に対して不応状態にある児童生徒に対しては、チーム学校として対応する必要がある。」とありますが、具体的な施策(9)に記載する意味を教えてください。

教育指導課長：

多様な学びの場を求める子ども、保護者支援の裏側には、そのことを一人で抱え込んでしまう教員がいるということです。このような教員に対しては、教育センターで相談を受け付けています。また、教育センターに行けない教員に対してはZ o o mで相談できる体制も整えています。

教育長：

意味は分かりましたが、今の文面では、読み取りにくいと考えます。

上田委員：

文の順番が逆ではないですか。「保護者をまず支援しないといけないけれども、一方で経験の浅い教員や」という文面のほうが、読み取りやすいと思います。

教育長：

文の順番を修正し計画を策定させていただきます。

その他に意見はなく、各委員とも異議なしということで原案どおり決定された。

「議案第2号議会の議決を経るべき教育関係議案に関する意見について」は、市議会で審議される前の情報であり、公にすることにより市民等の間に混乱を招くおそれがあることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき非公開とした旨の発議が教育長よりあり、委員の全会一致で可決された。

議案第2号 議会の議決を経るべき教育関係議案に関する意見について(非公開)

教育長は事務局に説明を求め、各所属長から資料に基づき説明があった。各委員とも異議なしということで原案どおり同意された。

6. 協議・報告事項

案件なし

7. その他

8. 閉会

教育長から閉会宣言があった。

会議録署名人

令和 年 月 日
